

ネットワーク（Vネット・システムズ）設立の目的 （設立趣意書）

公共事業を主体とする土木建設業界の環境は大変厳しく、多くの土木建設業、建設コンサルタント業、測量設計業、地質業の方々は生き残りをかけて、必死に将来の方向性を探っています。このような厳しい状況の中で、CALS/E C、電子入札等の技術革新、ISO 認証取得に見られる品質の確保等、顧客から要求される成果はますます質の高いものとなっています。

これらの業界の市場規模は、公共事業予算の削減、民間設備投資の停滞等の影響を受け激減しています。このような状況の中で、中小企業の経営に携わる方々はいかにして自社の存続を図るか、日々眠れぬ夜を過ごしていらっしやるのではないかと察しられます。

中小企業が生き残る方法としては、業務の縮小を図るか（社員のリストラ等）、異業種（他部門）への進出を図るか、より一層の効率化を図ること等が考えられます。

しかし、異業種（他部門）への進出は技術の取得、設備投資、ソフトの購入・更新等、多大な先行投資が必要となります。

大手ゼネコンや大企業は、業務提携や企業買収により特定部門の共有化や異業種への進出を図り、経費節減や売上高を保ち延命を図ろうとしています。

建設コンサルタントや建築設計事務所は独自のノウハウを確立し、それを守ることにより、より一層の合理化、効率化をはかり、余剰社員のリストラ、下請け単価の低減、下請け業務を削減し社内内装化による自社製作への切り替え等により、経費の節減をしようとしています。

われわれ零細企業は、このような影響を諸にうけ、今までのような業務確保が困難な時代に直面しています。

かかる厳しい状況に対し、各企業間のネットワークを構築し、共通の方針を定め、共通の目標を持って活動を共にすることにより、自社の存在をアピールする。このことにより、より多くの情報を効率よく得、各社の業務量の確保に少しでも結びつけば、新しい活路も開けてくるのではないかと考えられます。

今回、ネットワークの結成を企画したのはこのような厳しい状況を打破するため、我々中小企業の発展を期するためです。

この主旨をよく理解していただき、1社でも多くの企業の方々の賛同をいただければ幸いです。

平成 17 年 8 月吉日

(株)アリサワ技術 代表取締役 有澤 良一

ネットワーク（V ネットシステムズ）運営の基本方針

一般のネットワークは参加者を沢山募り、会費を徴収し、この経費でネットワークの運営をはかるようです。中心となる組織が独自の営業展開、情報開示をし、顧客からの業務依頼を受け、その中心組織が会員に適宜業務の情報を提供する。会員は年会費の代償として業務の情報を待つというシステムのものである。

本ネットワークは零細企業の集団や有能な個人技術者で構成されており、経営責任者や会員各位の意志により速やかな決断、行動ができること。

過去の豊富な経験と人脈を最大限に生かし、個々の活動エリアでの営業、情報収集の過程で、自社（個人）の営業品目以外の情報に対し、グループ内で情報を集約することにより機会損失が生じないよう営業展開を図る。

会員各位（法人会員、個人会員）は、自らがスタッフの一員として認識することが大切で、各々が会員各位の特色、特徴、専門分野等、可能な限り理解しタイムリーな情報伝達を行い、タイムリーな営業展開を図ることが大切だと思われます。

本ネットワークの主旨は、我々が属する業界の厳しい現状の中、ネットワーク網を利用し、会員各位がグループや独自の営業活動により、顧客情報をもとにして、会員各社の激減する業務量を確保、拡大するためのネットワーク活動です。

会員各位の皆様方には何らかの機会、仕事関係、友人関係、遊び関係等でキャッチした情報を速やかにネット上に提供し、速やかな対応を出来るシステムを構築したいと考えています。会員各位の得意分野等をキーワードにて整理し、容易に適切な会員を検索出来るシステムの構築を考えています。

会員全員が参加者であり、情報提供者であり、実務担当者と考えます。また、会員の皆様方に受注の為の見積書、提案書、仕様書の作成、グループ外の専門家紹介等の協力をいただくことも考えております。

当面、システム構築を(株)アリサワ技術にて準備し、ホームページの作成、ネットワークシステムの構築を行います。

電子メール、インターネット等の情報メディアを利用し、情報の行き違い、誤認識を無くし、素早い情報交換が出来るシステムを目指しています。

(株)アリサワ技術 有澤 良一

場合は速やかに既会員に連絡しリストに掲載する。

ただし次の事項に該当する場合は会員資格を失うものとする。

1. 故意に不利益となる業務を他の会員に紹介したことが判明したとき。
2. 直接他の会員と交渉し、グループの規約を破ったとき。
3. 業務に対し、誠意ある対応を怠り、紹介者の信用を失墜させた場合。

第 13 条 倫理（秘密の保持）

会員は業務の受注、紹介の目的以外で会員の情報、その他ネットワークで知り得た会員の情報を第三者に渡さないこと。

第 14 条 業務分野および業務区分

1. 建設コンサルタント

- (1) 水道、下水道、ガス、等の調査・計画・設計
- (2) 道路、河川、橋梁、等の調査・計画・設計
- (3) 都市計画、造成設計等の調査・計画・設計
- (4) 工業団地、住宅団地設計、開発行為申請、登記業務
- (5) 工事監理業務、工事完成検査立会、完成図書作成
- (6) 環境アセスメント、調査・報告書作成

2. 地質調査・測量

- (1) 地質調査一式、現地踏査、地質解析・報告書作成
- (2) 測量一般（路線測量、用地測量等、航空測量を除く）

3. 空中写真撮影・CGによる鳥瞰図作成

- (1) ラジコンヘリによる斜め写真、空中写真撮影
- (2) 斜め写真を利用したCGによる鳥瞰図作成

4. 構造物の強度検査、非破壊検査等

- (1) 既設構造物の耐久性検査及び解析
- (2) 建築設備設計（電気、機械、空調、給排水）及び施工監理

4. その他

- (1) 経営コンサルタント
- (2) ISO 指導コンサルタント
- (3) パソコン指導、ネットワーク作成等の相談、指導業務
- (4) 行政書士、土地家屋調査士等の開発行為申請、登記業務

A	B	C	D	E	F	G	H
1	個人登録者(一部予定の方も入っています)			平成19年8月20日現在			
2	番号	登録部門	登録(得意)分野				
3	1	経営コンサル	ISO9001	ISO14001	中小企業診断		
4	2	ISOコンサル	ISO9001	ISO14001			
5	3	ISOコンサル	ISO9001	ISO14001			
6	4	人材派遣	人材派遣業	CADインストラクター	パソコン教室		
7	5	安衛コンサル	労安コンサルタクト	土木施工	土木工事技術指導		
8	6	機械設計	プラント設計	機械設計			
9	7	地質調査	地すべり調査	地すべり工事全般			
10	8	ISOコンサル	ISO9001	ISO14001	ISO18025	ISO22000	
11	9	システム開発					
12	10	建設コンサル	構造物設計	構造物詳細CAD			
13	11	建設コンサル	測量全般	道路、護岸設計	補償コンサル	JR在来線測量	
14	12	生産管理業務	PFI支援事業	データ解析	生産管理ソフト		
15	13	測量業	測量全般				
16	14	医療事務コンサル	ISO9001	ISO14001	福祉コンサル	経営コンサル	
17	15	建設資材	雪崩予防策設計	雪崩予防策施工			
18	16	技術ライフ支援	機械	総合技術監理	工場システム開発		
19	17	労働安全	建設	総合技術監理			
20	18	建設コンサル	上下水道	下水道計画	水環境		
21	19	技術士相談	電気電子				
22	20	技術士相談	農業	技術士相談			
23	21	塗膜技術	金属	総合技術監理			
24	22	法人登記	法人登記	商業登記			
25	23	セミナー講師					
26	24	融資相談					
27	25	不動産業					
28	26	測量全般					
29	27	設計コンサル					
30	28	経営アドバイザー					
31	29	SOHO					
32	30	IT相談員					
33	31	IT商品販売	IT関連商品の販売				
34	32	注文住宅	木造住宅	宅地開発			
35	33	宅地開発	宅地開発	鶏舎工事			
36	34	斜面防災	金沢大学名誉教授	落石対策	構造計算		
37	35	土木設計	橋梁下部工	道路構造物設計			
38	36	システム開発	LAN構築	システム開発			
39	37	測量全般	測量全般				
40	38	道路防災	落石シミュレーション	斜面对策			
41	39	測量全般	測量全般				
42	40	非破壊検査	非破壊検査	構造物診断	各種計測		
43	41	システムエンジニア					
44	42	砂防工学	砂防工学	砂防施設	環境整備		
45	43	技術相談	技術開発	産学官交流	人材育成		
46	44	経営コンサル	商品開発	生産技術	技術鑑定	各社顧問	
47	45	研究開発	硬脆材料の研削	CAD,CAM,CAE,FMS等構築			
48	46	プラント設計	電気設備全般	港湾荷役施設			
49	47	設計コンサル	河川・砂防・海岸・施工計画	施工設備及び積算			
50	48	構造設計	構造解析				
51	49	設計コンサル	農業土木	水路設計			
52	50	技術相談	農業(農業土木)	溪間施設	山腹工		
53	51	技術相談	林産・木材加工	環境対策	森林資源開発		
54	52	施工管理	VE/VA.工程改善	設計管理			
55	53	経営コンサル	生産管理	品質管理	原価管理	生産管理システム	